

井尻小学校 校報 井尻の子！



<第10号> 令和3年2月16日発行 (校長 堀江 博生)

三寒四温の中で…

1月に子どもたちがかまくらをつくれるほど積もっていた校庭の雪も、今はすっかり解けてしまいました。このまま一気に春を迎えるのかもしれないと思っていましたが、2月17日前後には再び雪の予報が出ています。寒暖の差が激しい今年の冬ですが、元気な井尻っ子の1・2月の活動を振り返ってみます。

5年生は交流学習に参加…1月27日(水)

毎年、伯太町内の小学5年生は、サンレイクに出かけて宿泊研修を行ってきました。しかし、新型コロナウイルスの影響から、今年はサンレイクに出かけることができなくなってしまいました。宿泊研修にかわる交流学習が何とかできないだろうかとの願いのもと、多くの人の理解と協力をいただき、わかさ会館を利用して交流学習が実現しました。

当日は、サンレイクの職員の方にわざわざ来ていただき、仲間づくりを目的としたサンレイクと同等のプログラムを実施していただきました。中でも「カプラ」を使ったプログラム(みかん箱程度の大きさがある箱に入っている大量の細長い積み木を慎重に規則的に組み立てていきます。最後は一画を崩すと全てが勢いよく崩れていきます。～ナイアガラの滝と呼ばれています～)は、見事に成功したと聞いています。

わずか3時間という短い時間でしたが、今後、6年生さらには中学校に向けてお互いを知るよいきっかけとなる時間となりました。



1・2年生は新入生一日入学の中で、来年度の1年生と交流

2月3日(水)、来年度の入学予定者3名が一日入学で井尻小学校を訪れました。少し緊張した様子で昇降口から入ってきた3名の園児を、1・2年生があたたかく迎え入れ、1・2年教室に案内しました。



教室では、「3ヒントクイズ」や大型絵本の読み聞かせをしたり手作りおもちゃを一緒に作って遊んだりしました。一緒に活動するうちに3名の園児の緊張も次第にほぐれ笑顔が広がりました。また、園児一人に1・2年生が1人から2人つき、学校案内を行いました。「ここは、音楽で使う部屋。」「ここは先生方がお仕事をする部屋」と丁寧に語りかけました。音楽室では実際に打楽器を叩いたとも聞いています。最後は、教室で終わりの会で締めくくりました。

振り返りでは、どの園児からも「楽しかった。」との反応が返ってきました。3名の園児にとってもよい時間だったと思いますが、1・2年生にとっても一つ学年があがることを自覚できたとよい時間になったと思っています。連絡黒板には「本番」の文字がはっきりと書かれていました。聞けば「この日のために準備をしたよ。」「リハーサルもした。」と答えてくれました。相手のことを考えたよい準備があったからこそ園児や1・2年生の笑顔に繋がったのだと思いました。

6年生は出前授業・中学校一日入学を体験

2月5日(金)、6年生は伯太中学校に一日入学に出かけました。生徒会からの説明を受けたり部活動の見学をしたりしました。伯太町内の全ての小学6年生が集まったこの日、中学校入学に向けて気持ちを新たにしたいと思っています。

この日の3日前、出前授業の名のもと中学校の保健体育の先生をお迎えして中学校の授業も体験しています。柔道の帯を使ったバランス崩し、ボールを使った基本の運動などを体験しました。笑顔があり歓声があり、短い時間でしたが中学校の授業を少しだけ体験する時間となりました。



こうしてみると、確実に次年度に向けて動き出しているのを感じます。その一方で、日常に目を向けると、天気の良い日、校庭では学年が入り混じって遊ぶ姿が見られます。先生たちも一緒に遊びに加わっています。短い時間ですが、歓声が聞こえ、みんなで同じ時間を楽しむ井尻小学校ならではの本当によい光景です。

2月も半ばを過ぎました。6年生と一緒に過ごすのも残りが1カ月余りです。3月3日(水)には6年生を送る会が5年生を中心に開催されます。6年生には、一つでも多く井尻小学校での思い出を増やしてほしいと思います。そして、後を受け継ぐ5年生以下のみなさんには、6年生からしっかりとバトンを受け取り次年度に活かしてほしいと願っています。

迫る「3.11」東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)の日

2月13日(土)深夜、福島沖を震源とする震度6の地震が発生しました。報道によれば、東日本大震災の余震とのこと。10年の月日が経とうとしているのに、未だに余震という見解に驚きました。

井尻小学校の校長室には、2000年10月6日に発生した鳥取県西部地震での学校の被害状況を記録した写真が保管されています。いつ起こるか分からない地震、決して他人事ではないということを常に意識したいと改めて思います。

3・4年生は震災ボランティアさんを招いての特別授業を予定

2月22日(月)に、3・4年生は震災ボランティアの野島さんをお招きして特別授業を受けます。きっと私たちが知らない現実味を帯びた貴重なお話が聞けるものと思います。せっかくのよい機会ですので、5・6年生も一緒になって特別授業に参加します。

学校でも近々地震を想定した避難訓練を計画しています。震災を忘れないきっかけにしてほしいと願っています。